

男女共同参画センター

「女性のための政策参画セミナーin小城市」を開催しました

連続セミナー「いかそう のぼそう あなたの力」

小城市と共催し、小城市男女共同参画ネットワークの協力で、連続セミナーを平成24年10月10日(水)と10月24日(水)に開催しました。

第1回 市長と本音でトーク～いまこそ女性の参画を

第1回は小城市長の江里口秀次さんをゲストにお迎えして、「市長と本音でトーク～いまこそ女性の参画を」。進行役は佐賀女子短期大学非常勤講師の池田宏子さん。

まず、市長から、時代背景が変わってきており、社会を成り立たせていくためには男女共同参画が必要であり、男女共同参画を今後いかに進めていくか、意識づけを、というお話がありました。

続いて担当課から、小城市さくらプランで、審議会等の委員に占める女性の割合を30%以上にするをめざしている、男女両方の意見を取り入れ、ちゃんと意見が出る環境を整える努力をしていることの報告がありました。



審議会委員を経験しての体験談を含めた参加者の意見をいくつか紹介します。

- ・専門用語が多く、よくわからないことがあった
- ・ここで決めたことによって施策が決まる、真剣な場所だと感じた
- ・要望したことで、資料を前もって送ってくるようになり、事前に読み込んで参加できるようになった
- ・委員になった人が「行ってよかったよ」とみんなに話すと、もっと気軽に委員を受けられるのでは
- ・自分の意見を言うことで、自分が成長
- ・人それぞれ、気づくことは様々。誰であれ、どんな審議会であれ、委員となって気づくことはある。勇気をもって声を出すことが大事
- ・「自分たちでは気づけなかった。よく気がつきましたねえ」と言われたことがある。行政のフォローがあると、次もがんばろうと励みになる
- ・事務方のモチベーションでも違う

審議会等の委員に女性を増やすための方法についても意見が出されました。

- ・委員の公募についてももっとアピールする
- ・子育てサークルから委員候補を探す
- ・委員になった人が、「なって良かった」と伝え、広げる

● 参加者の感想から

- ☀ 市長とのトーク、他の方のお話を聞いた事がとてもよかった。
- ☀ 多様な意見が出ました。教育の大切さ、老若男女が参加できる審議会。
- ☀ (審議会委員等に若い人や女性を増やすためには、審議会等について知ってもらうために)若い人たちがサークル活動をしている現場に出向いたり、勉強会で輪を広げていくなどの意見が出て、参考になりました。
- ☀ 人それぞれに気がつくところは違うので、自分が何か感じることを、自信をもって、述べる。勇気をもって、言う。自分たちの経験を語り合おう。
- ☀ 声を出して云う事。それを行動につなげたい。

第2回 参画リハーサル～個性を生かしてチョット一言

第2回のテーマは「参画リハーサル～個性を生かしてチョット一言」。コーディネーターは池田宏子さん。
審議会と審査会の違い、答申と提言についての説明の後、池田さんが審議会等の委員の体験を通して思っていることを次のように話されました。

「審議会という場に、いろいろな考えの人がいることが大事。女性代表としてではなく、個人の意見、私個人の意見を言うだけでいい。そのまま『女性なりの意見』になっているのだから。「日ごろから意見を言う訓練ができていないと、思っていることを自由に言っていていいですよ、と言われてもなかなか言えない」。

そこで「リハーサル」。委員の様々な意見を4タイプに分けて、シミュレーション。

(タイプ1) 自分の意見を言うが、活動の宣伝、愚痴に終始する

(タイプ2) 誉める、感心する、自分の意見を言わない

(タイプ3) 会議に非協力的で意見を言わない

(タイプ4) テーマに逆行する(異なる)意見を述べる

「女性の参画を進めるために、どのようなことをすればよいか」というテーマで、池田さんが作成した台本に沿って、それぞれのタイプ役の人が台詞を言います。会長(議長)役の人が、その様々な意見にどう対応するか、助言を受けながら体験しました。

審議会等で会長・副会長は大事な役割です。会長が議事を進行し、副会長が全体を見て会長にアドバイスをするのが望ましいあり方。

女性の登用率をあげるには、会長・副会長を女性がすることが効果的とのこと。「会長に」と言われたら、「お待ちしていました」「そろそろかと思っていました」と引き受けましょう、物怖じしてたら進まない、気負わずに受けられるようになったら男女共同参画の実現と言えますね、と話されました。



参加者の感想から

- 委員の様々な意見に対応する会長の仕切り方がむずかしいと思いました。でも、大切ですよね。
- 体験型で一人一人の意見を聞き、発言できたことがよかった。
- 女性の会長が誕生すれば、女性の会員も大変こころづよい。
- 審議会等への女性の参画をもっと真剣にすすめないといけないと思いました。
- 会議の進め方についてリハーサルで楽しく学びました。

女性のための政策参画セミナー 今後の日程

in みやき町「思う 伝える 変えてゆく 子どもたちへ手渡す わたしたちのまち」

第1回(終了)

(日時) 平成24年11月6日(火)10:00～12:00

(内容) 話すことは簡単なのに 伝えることは難しい?

(講師) 池田 宏子さん(佐賀女子短期大学非常勤講師)


第2回

(日時) 平成24年11月20日(火)10:00～12:00

(内容) ほいくえん、がくどうほいく、がっこう、としょかん・・・ みーんな〇〇が決めるのです。さあ、関わっていきましょう♪

(講師) 盛 泰子さん(伊万里市議会議員)

会場は みやき町コミュニティセンターこすもす館 1階研修室

* 詳しくは  [チラシ](#)(357KB; PDFファイル)をご覧ください

公開講座「わたしたちの声をいかした地域づくり～防災を考える」

唐津市・小城市・有田町・みやき町と共催し、公開講座を開催します。男女共同参画の視点で、防災、減災を考え、わたしたちの声をいかした地域づくりに取り組みませんか。

(講師) 堂本 暁子さん(千葉県知事 男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表)

(日時) 平成25年2月15日(金)13:00～15:00 (開場 12:00)

(会場) 唐津市文化体育館 2階大ホール

(参加) 無料

(申込) 事前申込み不要 当日先着順

* 手話通訳、一時保育(6か月から就学前まで)を希望される方は、平成25年2月8日(金)までに、下記へお申し込みください。

(手話通訳・一時保育申込先) 唐津市男女共同参画・地域づくり課 女性のための政策参画セミナー担当

TEL 0955-72-9239 FAX 0955-72-9180

Eメール danjo-kyoudou@city.karatsu.lg.jp

[<< 戻る](#)

[↑ このページの上へ](#)

 佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

 [アクセス・交通機関のご案内](#)

 [お問い合わせ/ご意見/ご要望](#)

アバッセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815

佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分

日曜・祝日:8時30分～17時00分

(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)

12月29日から翌年1月3日まで